

木崎典幸さんが受章されました！

春の叙勲・瑞宝単光章

木崎典幸さん(鷹ノ巣)は、昭和48年に松坂屋建材株式会社に入社されました。働くうえで必要とされる技能の習得レベルを評価する技能検定に携わり、平成18年からは技能検定委員を務められ、職業能力の開発および向上に奮励されています。今回の受章について「このような榮譽にあずかることができ、身に余る光栄です。これもひとえに関係者の皆様のお力添えあってのことです。また、支えてくれた家族にも感謝しています。今後も健康に留意し、建設業界や地域に貢献できるよう精進していきます」と話してくれました。



池田忠代さんが受章されました！

危険業務従事者叙勲・瑞宝単光章

池田忠代さん(用土11)は、昭和44年に川口市消防吏員として奉職され、建物等の立入検査や部隊を指揮する指揮隊などを歴任し、平成21年に退職されました。退職後も救命講習に2年間携わるなど、地域住民の生命や財産を守るため尽力されました。今回の受章について「家族をはじめ、関係する皆様のおかげで、このような章をいただくことができました。今までお力添えいただいた皆様に感謝申し上げます。今後は精進を重ね、地域社会に貢献していきたいと思います」と話してくれました。



東英司さんが受章されました！

危険業務従事者叙勲・瑞宝単光章

東英司さん(山崎)は、昭和49年4月に東京都消防吏員として奉職され、平成27年に退職されるまでの間、7消防署に勤務されました。立川消防署では大隊長として消防活動の指揮を執るなど、都民の生命や財産を守るため尽力されました。現在は道路委員としてご活躍されています。今回の受章について「このたびの受章は身に余る光栄と感謝しております。長年にわたりご指導いただいた先輩・同僚・後輩はもちろん、家族の協力あってのものです。今後はこの榮譽に恥じることはないよう精進し、地域のために尽力してまいります」と話してくれました。



寄居町グラウンド・ゴルフ大会開催

熱戦となった計32ホール！

町では5月12日に、寄居運動公園で第21回寄居町グラウンド・ゴルフ大会を、感染症対策を講じたうえで開催しました。3年ぶりの開催となった今大会は、天気にも恵まれ、鮮やかな緑の中で、和気あいあいとプレーを楽しむことができました。参加した方は「毎年楽しみにしていた大会だったので、参加できてうれしかったです。いつもよりもいいスコアを出すことができたので、今後も練習に励みます。これからもグラウンド・ゴルフで健康増進に努めていきたいです」と話してくれました。



轟和男さんが受章されました！

春の叙勲・瑞宝双光章

轟和男さん(西古里)は、昭和51年4月に東京都豊島区立池袋中学校に赴任した後、県内の小・中学校でご活躍されました。平成12年4月に比企郡吉見町立北小学校長、平成16年4月に熊谷市立三尻中学校長となり、平成23年3月に町立男衾中学校長として退職されるまで35年の長きにわたり、学校教育に専念されました。また、平成26年12月から令和3年3月まで寄居町教育委員会教育長として町の教育行政の推進に尽力されました。今回の受章について「受章の新聞を見た知人や教え子たちからお祝いの連絡をもらい、驚きとともに章の大きさをあらためて実感しました。この受章は、皆さんに協力をいただいたおかげだと思っています」と話してくれました。



加藤京子さんが受章されました！

春の叙勲・瑞宝双光章

加藤京子さん(用土6)は、昭和57年から看護師として埼玉療育園に勤務され、平成21年からは同法人の障害者支援施設山鳩よりいで勤務されました。令和2年に定年退職された後も最前線で看護業務に取り組むなど、多年にわたり障害者福祉の増進に寄与されています。新型コロナウイルス対策では、施設内接種の実現に尽力されました。今回の受章について「このような章をいただけたのも、利用者や保護者の皆様、一緒に働く職員の皆様、関係各位のおかげであり、深く感謝申し上げます。これからも微力ながら障がい者支援に取り組んでまいります」と話してくれました。



内田計介さんが受章されました！

危険業務従事者叙勲・瑞宝双光章

内田計介さん(武町)は、昭和43年4月に埼玉県警察官に任命されました。浦和警察署を振り出しに、県下13所属で奮励され、平成22年に退官されました。在職中は機動隊、要人警護、さらには災害対策活動に従事されるなど、県内の治安維持に尽力されました。今回の受章について「警察活動にご協力いただいた県民の皆様をはじめ、上司、先輩からの指導等により、このような榮譽にあずかることができました。また、家族の理解と支援には心から感謝しております。今後は体調に留意し、地域の安全・安心への活動に努めてまいります」と話してくれました。



相馬貞夫さんが受章されました！

高齢者叙勲・瑞宝双光章

相馬貞夫さん(折原上郷)は、昭和32年4月に北足立郡美笹村(現戸田市)立美笹中学校に赴任されました。その後、町立寄居小学校や町立城南中学校等で勤務され、平成2年4月に大里村(現熊谷市)立市田小学校長となり、平成7年3月に町立折原小学校長として退職されるまで38年の長きにわたり、学校教育に専念されました。今回の受章について「このような榮譽にあずかることができ、大変うれしく、ありがたく思っております。今回の受章に当たり、地域の皆様、先輩・同僚、そして家族に感謝しています」と話してくれました。

